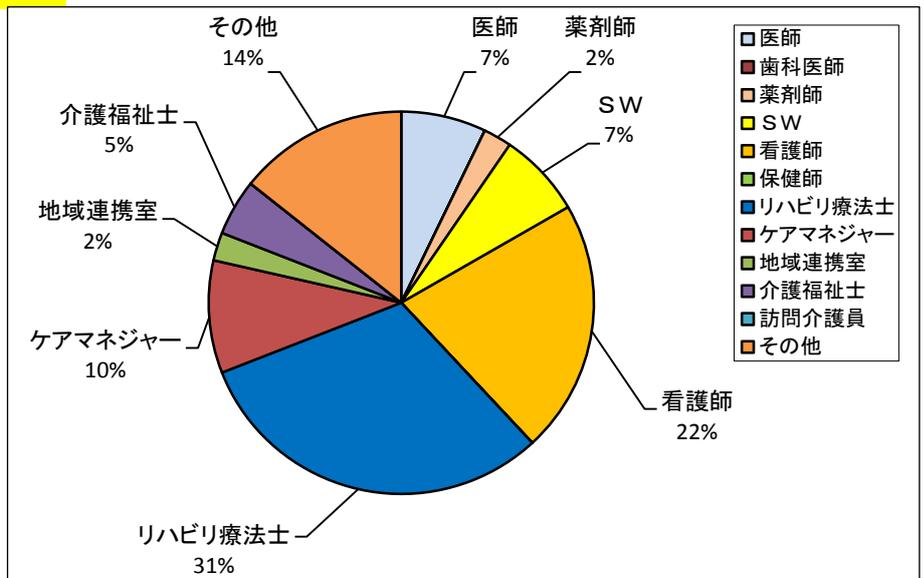


- ◆研修名 平成27年いしかわ921講演会「秋山正子さん講演会」
- ◆研修日時 平成27年11月25日
- ◆アンケート回収数 42枚
- ◆回答率 77.7 % (参加者 54名)

1. 職種

医師	3
歯科医師	0
薬剤師	1
SW	3
看護師	9
保健師	0
リハビリ療法士	13
ケアマネジャー	4
地域連携室	1
介護福祉士	2
訪問介護員	0
その他	6
合計	42

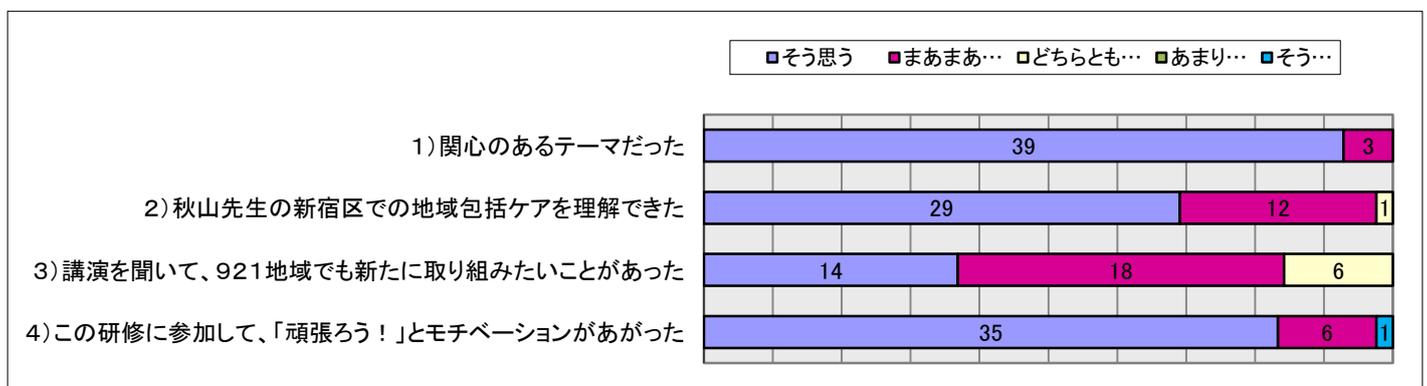
その他回答:6
卸、医薬品卸、編集者、
管理栄養士、教授、社労士



2. 講演会について

	そう思う	まあまあ 思う	どちらとも いえない	あまり 思わない	そう 思わない	合計
1) 関心のあるテーマだった	39	3	0	0	0	42
2) 秋山先生の新宿区での地域包括ケアを理解できた	29	12	1	0	0	42
3) 講演を聞いて、921地域でも新たに組みたいことがあった	14	18	6	0	0	38
4) この研修に参加して、「頑張ろう！」とモチベーションがあがった	35	6	0	0	1	42

無回答: 4



3. 次回以降の研修について望むこと

- * 地域で連携していける研修会を今後も望みます。
- * 在宅に関わる各職種の方たちの話しをもっと聞きたい。
- * 他府県の成功事例(地域包括ケア、etc)をたくさん知りたい。
- * 他職種について知る、交流する機会になるとよいと思っています。
- * 包括の関わり、役割をいかに充実させるか。
- * 介護職員との連携について。

- * 様々な問題を抱えた人の在宅での生活を地域で、どのように支援していくのかなどの事例検討。
- * 自殺希求者をいかに救うか！

4. 感想(自由記載)

- * これまで地域包括ケアの研修を何度か受講しましたがいちばんしっくりきました。また、介護職として医療とどのように連携したらよいかのヒントを得たと思います。暮らしの保健室に行ってみたいと思いました。
- * 秋山先生の実際の訪問のビデオの中から「隣りのおばさん」の立ち位置であるとか、利用者さんの生活そのものを大切にされている様子に強い想いを感じました。私も訪問看護をしているので個々の想いを大切にして寄りそうことの大切さを改めて感じました。ありがとうございました。
- * 介護サービスだけでなく、地域での交流、地域の資源が今後とても重要になってくると感じました。とても勉強になった講演でした。
- * 改めて自分の役割について考えさせられました。
- * 他の職種からの目線であったり、在宅で生活されるにあたっての問題点を他職種で考えれば、少しずつでも解決していくことができるということがわかった。
- * 老人達の笑顔を見て嬉しくなりました。誰かの役に立つ、誰かが聞いてくれる。その安心感もあるのかなと思いました。
- * あこがれの秋山さんによくお会いできました！！ありがとうございます！！
- * 今まで暮らしにきた場所で生活を続けたい、当たり前のことかとも難しく感じていました。秋山先生の話をつかikai、自分で勝手に難しいと感じていただけなのかもしれない、もっと地域でできることがあるのではないかと、感じることができました。
- * 921に参加させていただくたびに学びが大きく、今後も顔を合わせての連携が出来るきっかけになればと思います。型にはまらないグループワークが気持ちも楽に話し合え、交流が出来嬉しいです。企画運営ありがとうございます。ボランティアの方や以前は民生委員の会と話出来て良かったです。
- * 最後に話をされていた、人として向き合うことが大切という話を忘れずに、日々臨床に向かいたいです。
- * 「暮らしの保健室」を始めて耳にしました。921地域にあるのか…興味をもちましたし、このような場所が近くに広がってほしいなと思いました。
- * 看護の炎が沈下しそうだったけど、今日の講演で再び燃えました。その人らしく支援してみたくなりました。
- * その人の力を引き出し、その人らしく生活する、その為の生活を支える視点での介助・支援がとても大事だという事が今日の研修でわかりました。今後の介護支援につなげ活かしていきます！！本日はありがとうございました。
- * 介護保険の適応とならない、在宅生活に不安を抱えた高齢者は大勢いると思います。特にこの921の地域は高齢者も多い地域かと思えます。もし新宿区のような高齢者の居場所があれば、病院から退院後も元気を維持できるかと思いました。
- * 地域包括ケアシステムの考え方が理解でき、大変有意義な時間でした。「予防」の視点、当事者の能動的な参加という視点が今回特に学ぶことができました。在宅生活の考え方、OTの視点、他職種との連携をさらに意識していきたいと思えます。ありがとうございました。
- * 在宅生活についてもっと知りたいと思えます。地域包括ケアシステムがとてもよくわかりました。ありがとうございました。
- * 「在宅」ということ、「その人らしさ」ということを改めて考えることができました。利用者様、その御家族との関わり方、私たちができることについてしっかりと考えていきたいと思えます。
- * 人として大切な”家に住みたい”を支援するのが私たちの仕事です。改めて、人として思いを大切にケアすることの大切さを感じました。地域包括の中での位置づけは大切なのですが、まだまだ地域の働きがみえてこないのが現実と思えます。今後地域で生活できるための包括の働きを充実できるとよいと思えます。今日はありがとうございました。
- * 大きい事は出来ませんが、本人の生活が本人の想いに添った物に少しでも近づけて頂ける様、関わらせて頂ける様、日々努力したいと改めて思いました。
- * 仕事上、現任有取りも関わっている。今までにも、何件か担当しているか、自分の未熟さも感じる。2Pの言葉が心に残った。
- * 地域包括ケアシステムにおける具体的な、これからのやるべきことがみえてきた。病院職員として、地域とどう連携していくのがよいのかを考えるよい機会となった。生活者として患者を捉えて、今後生活を見すえた関わりをしていきたいと感じた。